

syllabus

教科名 医療統計Ⅱ  
(病院統計・疾病統計)

	前期	後期
コマ数	1	

総時数
36

開講学科 診療情報管理士 専攻科

担当教員 西村 智嘉男 看護師、医療事務  
実務経験：診療情報管理

目的	統計的なものの考え方が身につき、学生自身の日常生活及び将来の仕事に活用できるようになる。看護師、医療事務等の経験を踏まえ、医療統計に限定することなく、広く医療全体の実務的な知識を伝達する踏まえ、教科書に限定することなく、広く医療全体の実務的な統計知識を伝達する。
----	---

授業概要	前期	後期
	① 各種のグラフ 1	①
② 各種のグラフ 2	②	
③ 病院の統計資料 1	③	
④ 病院の統計資料 2	④	
⑤ 病院の統計資料 3	⑤	
⑥ 臨床研究	⑥	
⑦ 医療統計試験対策	⑦	
⑧ 医療統計試験対策	⑧	
⑨ 医療統計試験対策	⑨	
⑩ 医療統計試験対策	⑩	
⑪ 医療統計試験対策	⑪	
⑫ 医療統計試験対策	⑫	
⑬ 医療統計試験対策	⑬	
⑭ 医療統計試験対策、期末テスト	⑭	

評価方法	20点満点の小テストと期末試験の合計点数を100点満点に補正して評価
------	------------------------------------

教科書	教科書	教材	備考
教科書 教材	「診療情報管理論 Ⅲ」 (社団法人 日本病院会発行)	毎回配布するレジュメとパワーポイントのスライドで授業を進める	

その他	2月 診療情報管理士認定試験
-----	----------------

syllabus

教科名 保健医療情報学

	前期	後期
コマ数	1	

総時数
36

開講学科 診療情報管理士 専攻科

担当教員 伊東 登

目的	診療情報管理士検定試験科目の保健医療情報学の試験対策を行う。また、統計処理について詳しい説明を行う。
----	--

授業概要	前期	後期
	① 概説 ② 医療情報の標準化と活用・情報の分析と評価 ③ 医療情報システムの構成と機能・病院情報システム ④ 演習(1) ⑤ 医療情報の特性と医療の情報管理 ⑥ 医療情報の標準化と活用 ⑦ 演習(2) ⑧ 医療情報システムの構成と機能・システム管理 ⑨ 医療情報の特性と医療の情報管理 ⑩ 模擬試験(3) ⑪ まとめ(1) ⑫ まとめ(2) ⑬ まとめ(3) ⑭ 演習	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭

評価方法	課題提出50%、期末試験50%、計100%での評価
------	---------------------------

教科書 教材	教科書	教材	備考
	診療情報管理III 医療情報の基礎知識(南江堂)	プリント	

その他	医療情報技師検定、医療情報基礎知識検定 診療情報管理士認定試験
-----	------------------------------------

syllabus

教科名 国際統計分類Ⅱ

	前期	後期
コマ数	0.5	

総時数
18

開講学科 診療情報管理士 専攻科

担当教員 盛永 剛

実務経験: 診療情報管理士

目的	「国際疾病分類＝ICD」の使用目的を理解し、実務経験上の特異的な実例のもとで、正確なコーディングが行えるようテクニックや精度向上を図る。 また同様に「ICD-O」についても理解を深める。
----	--

授業概要	前期	後期
	①国際疾病分類(ICD)について ICDと電子カルテについて	
	②疾患A00～G99について (C00～D48を除く)	
	③疾患C00～D48について	
	④「ICD-O(腫瘍学)」について	
	⑤疾患H00～N98について	
	⑥疾患O～Rについて	
	⑦疾患S00～Z99について	
	⑧期末試験	

評価方法	期末試験による100点満点での評価
------	-------------------

教科書 教材	教科書	教材	備考
	診療情報管理Ⅳ 専門8章～12章第9版	国際疾病分類 第2巻 国際疾病分類 第3巻	

その他	パワーポイントによる説明を中心とした授業を進める 「診療情報管理士」の資格取得を目指す
-----	--

syllabus

教科名 医療管理各論Ⅲ  
(医療安全・医療の質管理)

	前期	後期
コマ数	1	

総時数
36

開講学科 診療情報管理士 専攻科

担当教員 渡辺 亜弥

目的	医療機関がとっている医療安全への対策の基本的な要項を理解し、実際に現場で活動するための最低限の知識を身に付ける。
----	--

授業概要	前期	後期
	① 授業の進め方について 医療安全概論 ② 医療におけるリスクマネジメント ③ ヒューマンエラー ④ 医療事故と医療過誤、医事紛争 まとめテスト ⑤ 医療の質と保証 ⑥ チーム医療における診療情報共有 ⑦ 医療の質マネジメントシステム ⑧ 医療の質の評価と公表 まとめテスト ⑨ 医療マーケティング ⑩ 診療情報管理におけるデータの活用 ⑪ 電子カルテデータ、オーダーデータと 医事会計データ ⑫ 診療情報管理データと 医事会計データ ⑬ まとめテスト ⑭ 期末試験	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭

評価方法	小テスト30%・期末試験60%・出席率10%による100点満点評価 (平常点も含む)
------	---

教科書 教材	教科書	教材	備考
	診療情報管理Ⅲ (2017.7 第8版 第2刷)	診療情報管理士教育問題集 資料及び問題プリント	

その他	診療情報管理士認定試験
-----	-------------

syllabus

教科名 基礎医学Ⅲ

	前期	後期
コマ数	1	1

総時数	74
-----	----

開講学科 診療情報管理士 専攻科

担当教員 坂田 富貴子・竹田 圭子

実務経験: 看護師

目的	既習の医療の歴史、医の倫理などの知識の集大成の一環として、実務経験上の実例のもと、コ・メディカルの一員となるため、社会保障、地域保健、予防医学などの現代医療の理解を深め、診療情報管理士資格取得のための知識を確実に修得する。
----	---

授業概要	前期	後期		
	①	腎臓の解剖	①	医学と医療の歴史（古代～中世、近世）
	②	腎臓疾患の検査	②	医学と医療の歴史（近代） 自然科学・卓越した臨床家
	③	ネフローゼ症候群	③	20世紀の医学
	④	急性腎不全	④	日本の医学と医療の歴史
	⑤	慢性腎不全	⑤	医の倫理
	⑥	前立腺肥大症、膀胱炎	⑥	社会保障制度
	⑦	乳腺炎、子宮内膜症	⑦	医療制度（医療保険）
	⑧	定期テスト	⑧	医療制度（老人保健・介護保険）
	⑨	呼吸器の症状・検査	⑨	地域保健
	⑩	インフルエンザ、肺炎	⑩	予防医学
	⑪	急性気管支炎、副鼻腔炎	⑪	国民健康づくり運動
	⑫	COPD 気管支喘息	⑫	まとめの練習問題 NO1
	⑬	塵肺、肺水腫、気胸	⑬	まとめの練習問題 NO2
⑭	定期テスト	⑭		

評価方法	①小テストの平均点数50%②課題提出40%③出欠席10% ①～③の合計100%での評価
------	--

教科書 教材	教科書	教材	備考
	診療情報管理Ⅰ 基礎・医学編 (日本病院会)	診療情報管理士教育問題集 (日本病院会)	

その他	2月 診療情報管理士認定試験
-----	----------------

syllabus

教科名 診療情報管理論Ⅲ  
 (DPC・医師事務作業補助者・がん登録の実務)

	前期	後期
コマ数	0.5	

総時数
18

開講学科 診療情報管理士 専攻科

担当教員 盛永 剛

実務経験: 診療情報管理士

目的	「DPC/PDPS」「医師事務作業補助業務」「がん登録」の業務は診療情報管理士の業務として急速に拡大している。これらの業務について、実務経験を交えて授業を行い、実際の病院でどのような業務が行われているか問題点を含め理解を深める。
----	--

授業概要	前期	後期
	① <u>DPC/PDPSと実務について</u> ② <u>DPC/PDPSと影響調査について</u> ③ <u>DPC/PDPSと診療録管理体制加算について</u> ④ <u>DPC/PDPSとデータ精度について</u> <u>DPC/PDPSの業務事例</u> ⑤ <u>医師事務作業補助業務について</u> ⑥ <u>がん登録業務について</u> ⑦ <u>医師事務作業補助業務・がん登録の業務事例</u> ⑧ <u>期末試験</u>	

評価方法	期末テストによる100点満点での評価
------	--------------------

教科書 教材	教科書	教材	備考
	診療情報管理Ⅳ 専門8章～12章第9版		

その他	パワーポイントによる説明を中心とした授業を進める 「診療情報管理士」の資格取得を目指す
-----	--

syllabus

教科名 医療情報技師講座

	前期	後期
コマ数	1	

総時数
36

開講学科 診療情報管理士 専攻科

担当教員 伊東 登

目的	病院で使われている電子カルテシステムや医療情報システムの管理を行う医療情報技師について、知識の習得と検定試験対策を行う。また、統計処理について詳しい説明を行う。
----	--

授業概要	前期	後期
	① 概説 ② コンピューターの基礎(1) ③ コンピューターの基礎(2) ④ 医療情報システムの構成と機能 ⑤ 情報システムの基盤技術(1) ⑥ 情報システムの基盤技術(2) ⑦ 医療情報の標準化と活用 ⑧ 病院業務と病院の運営管理 ⑨ 医療情報の特性と医療の情報管理 ⑩ まとめ(1) ⑪ まとめ(2) ⑫ まとめ(3) ⑬ まとめ(4) ⑭ 演習	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭

評価方法	課題提出50%、期末試験50%、計100%での評価
------	---------------------------

教科書 教材	教科書	教材	備考
	医療情報の基礎知識(南江堂) 医療情報サブノート(篠原出版)	プリント	

その他	医療情報技師検定、医療情報基礎知識検定
-----	---------------------

syllabus

教科名 診療情報管理士認定試験対策講座

	前期	後期	総時数 150
コマ数	1	3	

開講学科 診療情報管理士 専攻科

担当教員 渡辺 亜弥

目的	これまで学習した、病院管理等に関する知識のまとめを中心とし、資格取得に向けての知識を確実に習得する。
----	--

授業概要	前期	後期
	① 総論 要点説明 サマリ[感染症および寄生虫症]説明 ② 総論 小テスト→各論Ⅰ要点説明 サマリ[血液、内分泌]説明 ③ 各論Ⅰ 小テスト→各論Ⅱ要点説明 サマリ[精神、神経]説明 ④ 各論Ⅱ 小テスト→管論Ⅰ要点説明 サマリ[眼、耳]説明 ⑤ 管論Ⅰ 小テスト→管論Ⅱ要点説明 サマリ[循環器、呼吸器]説明 ⑥ 管論Ⅱ 小テスト→管論Ⅲ要点説明 サマリ[消化器、皮膚]説明 ⑦ 管論Ⅲ 小テスト→国疾Ⅰ要点説明 サマリ[筋骨格、腎尿路]説明 ⑧ 国疾Ⅰ 小テスト→原死因、主要病態 サマリ[妊娠、周産期]説明 ⑨ 原死因、主要病態 小テスト サマリ[先天奇形、症状]説明 ⑩ サマリ[損傷、外因、健康状態]説明 ⑪ 期末試験 ⑫ ⑬ ⑭	① 診療情報管理士認定試験 模擬問題 (実施・解答・解説) ② " ③ " ④ 第1回 模擬試験 ⑤ 診療情報管理士認定試験 模擬問題 (実施・解答・解説) ⑥ " ⑦ " ⑧ " ⑨ " ⑩ " ⑪ 第2回 模擬試験 ⑫ 診療情報管理士認定試験 模擬問題 (実施・解答・解説) ⑬ " ⑭ 第3回 模擬試験

評価方法	期末試験・小テスト80%、提出物・出席率20%(平常点も含む)による100点満点評価
------	--

教科書 教材	教科書	教材	備考
	診療情報管理Ⅰ 診療情報管理Ⅱ 診療情報管理Ⅲ 診療情報管理Ⅳ	診療情報管理士教育問題集 模擬問題	

その他	診療情報管理士認定試験
-----	-------------



syllabus

教科名 診療情報管理士認定試験対策講座

	前期	後期	総時数
コマ数	2	2	148

開講学科 診療情報管理士 専攻科

担当教員 竹田 圭子

実務経験: 看護師

目的	既習の疾患に関する基礎的知識の集大成の一環として、実務経験上の実例のもと、新生物、精神・脳神経・感覚器系および皮膚・筋骨格系の疾患の理解を深め、診療情報管理士資格取得のための知識を確実に修得する。
----	--

	前期	後期
授業概要	①②悪性新生物 復習 (分類・特徴・口腔、咽頭)	①②眼及び付属器の疾患 復習
	③④悪性新生物 復習 (食道・胃・大腸)	③④皮膚疾患 復習 (病原性微生物による・蕁麻疹)
	⑤⑥悪性新生物 復習 (肝・胆道・膵臓)	⑤⑥皮膚疾患 復習 (自己免疫異常・薬疹)
	⑦⑧悪性新生物 復習 (呼吸器)	⑦⑧関節障害 復習
	⑨⑩悪性新生物 復習 (皮膚・生殖器)	⑨⑩全身性結合組織障害 復習
	⑪⑫悪性新生物 復習 (腎・尿路・脳・内分泌腺)	⑪⑫脊柱障害 復習
	⑬⑭悪性新生物 復習 (リンパ組織・造血組織)	⑬⑭軟部組織障害 復習
	⑮⑯良性新生物 復習	⑮⑯骨障害 復習
	⑰⑱神経系の基礎知識 復習	⑰⑱まとめの練習問題 NO3
	⑲⑳中枢神経系の疾患 復習	⑲⑳まとめの練習問題 NO4
	㉑㉒末梢神経系の疾患 復習	㉑㉒まとめの練習問題 NO5
	㉓㉔麻痺性症候群 復習	㉓㉔まとめの練習問題 NO6
	㉕㉖精神疾患 復習 (精神及び行動の障害)	㉕㉖まとめの練習問題 NO7
	㉗㉘精神疾患 復習 (パーソナリティ障害・発達障害)	
	㉙㉚耳及び乳様突起の疾患 復習	

評価方法	①小テストの平均点数50%②課題提出40%③出欠席10% ①～③の合計100%での評価
------	--

教科書 教材	教科書	教材	備考
	診療情報管理 I 基礎・医学編 (日本病院会)	診療情報管理士教育問題集 (日本病院会)	

その他	2月 診療情報管理士認定試験
-----	----------------

syllabus

教科名 診療情報管理士認定試験対策講座

	前期	後期
コマ数	2	2

総時数
148

開講学科 診療情報管理士 専攻科

担当教員 坂田富貴子

実務経験: 看護師

目的	診療情報管理士認定試験合格を目指し、人体構造・消化器疾患・呼吸器系疾患・泌尿器系疾患・周産期系疾患・感染症の総合的理解を深め、多様な問題に対応できる力を養う。
----	---

授業概要	前期	後期
	① P1～30 各論Ⅲ	① P1～30 総論
	② P31～60 血液、内分泌	② P31～60 解答解説
	③ P61～100 解説解答	③ P61～100 解答解説
	④ P1～30 各論Ⅵ	④ P1～30 各論Ⅰ
	⑤ P31～60 消化器、泌尿器	⑤ P31～60 感染症
	⑥ P61～100 解説解答	⑥ P61～100 解答解説
	⑦ P1～30 各論Ⅴ	⑦ P1～30 人体構造
	⑧ P31～60 呼吸器、循環器	⑧ P31～60 解答解説
	⑨ P61～100 解説解答	⑨ P61～100 解答解説
	⑩ P1～30 各論Ⅶ	⑩ 応用問題Ⅰ
	⑪ P31～60 周産期疾患	⑪ 応用問題Ⅱ
	⑫ P61～100 解説解答	⑫ 実力問題Ⅰ
	⑬ 応用問題	⑬ 実力問題Ⅱ
⑭ 実力問題	⑭ 総合テスト	

評価方法	①期末試験・実力試験 80%②その他課題提出・出欠席20%
------	-------------------------------

教科書 教材	教科書	教材	備考
	診療情報管理士教育問題集 各資格・国家試験問題集	診療情報管理Ⅰ	

その他	2月 診療情報管理士認定試験
-----	----------------

syllabus

教科名 診療報酬請求事務Ⅲ

	前期	後期
コマ数	1	1

総時数
74

開講学科 診療情報管理士 専攻科

担当教員 渡辺 亜弥

目的	<p>外来及び入院カルテから診療報酬の三点技能を修得し、診療報酬請求事務関連の認定試験合格を目指す。 また、医療事務・窓口業務に必要な基本的事項を指導する。</p>
----	--

授業概要	前期	後期
	① 学科・実技問題 実施 解答・解説 ② " " ③ " " ④ " " ⑤ " " ⑥ " " ⑦ " " ⑧ " " ⑨ " " ⑩ " " ⑪ " " ⑫ " " ⑬ " " ⑭ 期末試験	① 学科・実技問題 実施 解答・解説 ② " " ③ " " ④ " " ⑤ " " ⑥ " " ⑦ " " ⑧ " " ⑨ " " ⑩ " " ⑪ " " ⑫ " " ⑬ " " ⑭ 期末試験

評価方法	<p>期末試験による100点満点評価 (平常点も含む)</p>
------	-------------------------------------

教科書 教材	教科書	教材	備考
	医療事務講座テキスト	診療報酬点数表 薬価基準表 受験対策と予想問題集 医療事務マスターブック	

その他	<p>診療報酬能力認定試験、医療事務技能認定試験等 医療事務関連の検定</p>
-----	---

syllabus

教科名 コーディング演習

	前期	後期	総時数 76
コマ数		2	

開講学科 診療情報管理士 専攻科

担当教員 渡辺 亜弥

目的	分類法の基礎について再度確認し、コーディング演習を行う
----	-----------------------------

授業概要	前期	後期
	①	
②		② "
③		③ "
④		④ 第1回 模擬試験
⑤		⑤ 診療情報管理士認定試験 模擬問題 (実施・解答・解説)
⑥		⑥ "
⑦		⑦ "
⑧		⑧ "
⑨		⑨ "
⑩		⑩ "
⑪		⑪ 第2回 模擬試験
⑫		⑫ 診療情報管理士認定試験 模擬問題 (実施・解答・解説)
⑬		⑬ "
⑭		⑭ 第3回 模擬試験

評価方法	期末試験80%、出席率(平常点も含む)20%による100点満点評価 (各章の小テストの平均点数も含む)
------	---

教科書 教材	教科書	教材	備考
	診療情報管理 I 診療情報管理 II 診療情報管理 III 診療情報管理 IV	診療情報管理士教育問題集 模擬問題 ICD10(2013年版)	

その他	診療情報管理士認定試験
-----	-------------

syllabus

教科名 コーディング演習

	前期	後期	総時数 148
コマ数	2	2	

開講学科 診療情報管理士 専攻科

担当教員 鶴巻 奈月

診療情報管理士  
医療事務  
実務経験：医師事務作業補助者

目的	実務で必要となるコーディングのポイントとサマリー記載内容の理解を図る。演習問題を通し、診療情報管理士認定試験合格へ向けて知識を習得。
----	--

授業概要	前期	後期
	① コーディング演習問題 実力確認テスト(50問)	① X VI.周産期に発生した病態 X VII.先天奇形、変形および染色体異常
	② I.感染症及び寄生虫症 II.新生物	② X VIII.症状、兆候及び異常臨床所見等 X IX.損傷、中毒及びその他の外因の影響
	③ III.血液及び造血器の疾患 IV.内分泌、栄養及び代謝疾患	③ X X.傷病及び死亡の外因
	④ V.精神及び行動の障害 I～V 復習	④ X X I.健康状態に影響を及ぼす要因 及び保健サービスの利用
	⑤ I～V 復習テスト	⑤ X VI～X X I 復習テスト
	⑥ VI.神経系の疾患 VII.眼及び付属器の疾患	⑥ 原死因
	⑦ VIII.耳及び乳様突起の疾患 IX.循環器系の疾患	⑦ 原死因
	⑧ X.呼吸器系の疾患 VI～X 復習	⑧ コーディング演習問題 I～IV
	⑨ VI～X 復習テスト	⑨ コーディング演習問題 V～VII
	⑩ X I.消化器系の疾患 X II.皮膚及び皮下組織の疾患	⑩ コーディング演習問題IX～X II
	⑪ X III.筋骨格系及び結合組織の疾患	⑪ コーディング演習問題X III～X VI
	⑫ X V.妊娠、分娩及び産じょく X I～X V 復習	⑫ コーディング演習問題X VII～X X I
	⑬ X I～X V 復習テスト	⑬ 認定試験対策1
	⑭ I～X V 総復習	⑭ 認定試験対策2

評価方法	前期: 期末試験による100点満点の点数 後期: 小テスト、模擬試験の平均点数
------	--

教科書 教材	教科書	教材	備考
	診療情報管理士テキストIV 専門・8章～12章 ICD10(2013年版) (日本病院会)	問題集(日本病院会)  必要に応じて資料及び 問題を作成	

その他	2月 診療情報管理士認定試験
-----	----------------

教科名 卒業研究・就職支援講座

	前期	後期	総時数
コマ数	1	1	74

開講学科 診療情報管理士 専攻科

担当教員 渡辺 亜弥

目的	パワーポイントを使用し、自分の考えをスライドにまとめる力・発表する力を身に付ける。また、様々な方法で情報収集を行う事により調べる力を身に付け、発表する力だけではなく、日常業務内でも活用できる力を身に付ける。就職支援に関しては、就職活動の指導およびサポートを行い、医療機関等への就職内定に向けて取り組む。
----	---

授業概要	前期	後期
	① 卒業研究に向けての情報収集 就職活動に向けての指導 ② " " ③ " " ④ " " ⑤ " " ⑥ " " ⑦ " " ⑧ " " ⑨ " " ⑩ " " ⑪ " " ⑫ " " ⑬ " " ⑭ " "	① 集めた情報を基にプレゼンテーションを使用し発表のまとめ ② " " ③ " " ④ " " ⑤ " " ⑥ " " ⑦ " " ⑧ " " ⑨ " " ⑩ " " ⑪ " " ⑫ " " ⑬ " " ⑭ " "

評価方法	卒業研究発表による評価
------	-------------

教科書 教材	教科書	教材	備考
	SUCCESS	診療情報管理士関連の情報誌 オンライン文献	

その他	
-----	--